



誰一人として取り残さない～SDGsを学ぶ～

11月7日と28日、中央公民館で、「市民・NPO×SDGs—ゼロから始めるSDGs」講座が開催されていました。講師の笠間裕三さんからの解説や市内で活動している団体からの活動事例の発表があり、ワークショップでは17の目標から自分ができるところを話し合いました。参加者は「自分でできる事がまだまだある。明日からでも今からでもやろうと思いました」と話しました。【NPO法人コミュニティサポートあやせ 細谷 悦子さん】



くらしの足を支える外出支援担い手養成講座

12月6日、綾瀬市役所で、市とNPO法人コミュニティサポートあやせが主催の神奈川県共生社会仕組みづくり外出支援モデル事業「くらしの足を支える外出支援担い手養成講座」を開催していました。午前中は座学、午後は移動サービスに使用する車両の演習などが行われていました。全ての講習が終了した後は、講習修了者に修了証が交付されていました。【秋元 謙治】



いにしへの古東海道に立つ

12月11日、小園にある古東海道を訪ねました。江戸時代以前の幹線道路という伝承があるそうで、ここから奥州へとつながっていたようです。小園バス停側と、お伊勢宮の森の脇辺りの赤坂方面側までの道が落ち葉で埋もれていて、タイムスリップしたかのように昔の自然にふれたような感じがしました。渡辺崋山もこの道を通り、綾瀬の風景を「游相日記」に記したのではないのでしょうか。【馬場 正勝】



環境講演会「地球を守ろう」

11月22日、オーエンス文化会館で、NPO法人ふるさと環境市民が主催し市後援のもと、環境講演会が開催され、70人が参加しました。講師は環境活動家の谷口たかひささんです。地球温暖化による気候危機や私たちにこれからできることについて、改めて考えさせられる、貴重な講演会でした。【高橋 元】

地域のさまざまな魅力を発信

広報まちかど 特派員募集

☎秘書広報課 ☎70・5606



広報まちかど特派員は、市で委嘱している、地域の催しなどを取材する市民記者です。広報あやせや市ホームページで配信しているあやせネットニュースなどに記事を掲載しています。1年をとらして取材活動をするほか、写真撮影や広報活動に必要な研修、市内のさまざまな魅力を発信するための写真展なども実施しています。

カメラでの写真撮影や文章に自信がなくても心配は要りません。地域の話や心温まる出来事などの情報を、一緒に発信しませんか。

▶期間 4月から1年間 ▶活動内容 記事の提供(写真と原稿)と年3回の会議など ▶☎ デジタルカメラで取材が

できる市内在住・在勤・在学の方(中学生以下を除く) ▶☑ 10人以内(選考) ▶☑ 同課にある応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に記入し、3月1日までに〒252-1192市役所秘書広報課へ郵送、MAIL wm.705606@city.ayase.kanagawa.jp、FAX 77-8477か直接 ▶その他 謝礼などについては問い合わせてください

●取材希望は連絡を

地域での活動の様子などについて、同特派員への取材を希望する方は、同課へ連絡してください(取材できない場合もあります)。